

日本の未来を支え、けん引する“副首都・大阪”

「副首都ビジョン」とは

東西二極の一極として日本の成長エンジンの役割を果たす「副首都」をめざして、大阪府と大阪市が一体となって取り組む中長期的な方向性をまとめたものです。

ビジョンでは、「大阪がめざす副首都とは」という基本的な考え方をお示するとともに、具体化に向けた戦略と、その先にある大阪の未来像を明らかにしています。

副首都の必要性

国全体の成長をけん引する
複数の拠点創出

首都の想定外の大災害に
対応しうる国土の強靱化

分権型の仕組みへの転換を先導

副首都・大阪が果たすべき役割

西日本の首都

中枢性・拠点性

首都機能バックアップ

平時を含めた代替機能

アジアの主要都市

東京とは異なる個性・新たな価値観

民 都

民の力を最大限に活かす

大阪のポテンシャルを活かして
取組みを推進

副首都・大阪がめざすもの

東京とは異なる個性・新たな価値観をもって、世界で存在感を発揮

※独自の個性を有する都市と一体的に都市圏を構成していることは大阪の強みであり、大阪都市圏は世界有数の人口集積地域です。副首都・大阪の実現に向けて、副首都圏として京阪神や関西圏までも視野に入れた取組みを進めます。